

人間文化専攻 博士前期課程

5. 出願書類

出願書類は、本学公式ウェブサイトからダウンロードしてください。詳細は、本学公式ウェブサイト（入試情報→[大学院]入試→出願書類）を参照してください。手書きの場合は、プリントアウトした書類に黒のペンまたはボールペンを用い、自筆及び楷書で記入してください。

出願書類	説明・注意事項
志願票 調査票 検定料納付票	<ul style="list-style-type: none"> 写真は、出願前の3ヶ月以内に撮影されたものを貼付。上半身、脱帽、正面のうえ、縦4cm×横3cmであること。自身で撮影・プリントした写真や不鮮明な写真及び髪で目が隠れている写真は不可。写真の裏面に志望研究分野と氏名を必ず記入すること。 検定料は巻末にある「入学試験検定料振込用紙」を使用し納入すること。納入後は、志願票・調査票の検定料納付票の欄に収納証明書を貼付すること。
卒業・修了 (見込)証明書	最終出身大学等が作成したもの。卒業見込、修了見込の者は見込証明書を提出。
成績証明書	最終出身大学等が作成したもの。
健康診断書	所定の書類を使用し、出願前の3ヶ月以内に受診し、作成されたもの。 大学在学学生は、大学発行の健康診断証明書でも可。
出願理由書	A4判の用紙を使用し、書式自由、1,000字以内。所定の出願理由書表紙*をつけること。
研究計画書	<ul style="list-style-type: none"> A4判の用紙を使用し、書式自由、2,000字以内。所定の研究計画書表紙*をつけること。 前期課程に入学後の研究計画について、次の①～③の事項を満たし提出すること。 ①研究テーマとその概要 ②研究目的 ③研究計画
論文等	<ul style="list-style-type: none"> 提出の際は、A4判の用紙を使用し、書式自由、所定の論文表紙*をつけること。 【臨床心理学分野】※論文等提出は必須。 心理学に関する卒業論文、又はそれに代わる論文を提出すること。 【比較文化研究分野・福祉文化研究分野・児童保育文化研究文化】 卒業論文を含む論文がある場合は、提出することが望ましい。 ※卒業論文提出予定の志願者で、論文未完成の場合は、進捗状況報告書(A4判用紙を使用し、書式自由、2枚程度)を提出することで代用することができる。
論文の要約	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理学分野は必須。 臨床心理学分野以外の志願者で論文を提出する場合は必須。 A4判の用紙を使用し、書式自由、2枚程度。所定の論文要約表紙*をつけること。 ※卒業論文代替として進捗状況報告書を提出する場合は不要。
返信用封筒	受験票送付用。 任意の長3封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を記入し、110円切手を貼付すること。
在職・所属 証明書*	〔社会人選抜のみ対象〕 <ul style="list-style-type: none"> 所定の書類を使用し、出願時に社会人として在職している者のみ提出。 記載内容が所定用紙の項目をすべて充当していれば、それぞれの勤務先で作成したものでも可(A4判)。
私費外国人 留学生履歴書	〔私費外国人留学生選抜のみ対象〕
住民票と 在留カード のコピー	〔私費外国人留学生選抜のみ対象〕 日本国に在住し、外国籍を有するものは住民票と在留カードのコピー(表・裏の両面)を提出。 ただし、出願時に日本国外に居住している場合は不要。
日本語の学力 に関する 成績証明書	〔私費外国人留学生選抜のみ対象〕 (財)日本国際教育支援協会からの日本語能力試験N1の認定書(コピー可)
入学後の 収支計画書	〔私費外国人留学生選抜のみ対象〕 入学後の収支計画を記入し提出。

注1. 出願後の出願内容の変更は認められません。

2. 提出する書類は論文等を含め、日本文または英文とします。それ以外の外国語の場合は訳文を添付してください。

3. 提出された論文、論文の要約、研究計画書は原則として返却しませんので複写したものを提出してください。

4. 証明書等に記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的書類(戸籍抄本)を添付してください。

5. 受付けた出願書類に虚偽の記載事項が発見された場合には、入学許可を取り消すことがあります。